

愛知県青少年育成県民会議だより

Next Generation

次代

第154号 2022.10



第53回愛知県青少年育成県民会議青少年団体等表彰受賞者の皆様

CONTENTS

表紙／第53回愛知県青少年育成県民会議青少年団体等表彰受賞者	… 1
第53回愛知県青少年育成県民会議青少年団体等表彰受賞者一覧	… 2
私の意見～交通少年団の活動で感じたこと～	… 3
令和4年度「少年の主張」愛知県大会が開催されました	… 4
令和4年度「少年の主張」愛知県大会「最優秀賞」作品紹介	… 5
「青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動(夏期)」を実施しました	… 6
11月は「子ども・若者育成支援県民運動」の強調月間です	… 6
第61回「青少年によい本をすすめる県民運動」	… 7
令和4年度ボランティア活動功労者表彰受賞者一覧	… 8
「みんなのネットモラル塾」を開講しています	… 8



愛知県青少年育成推進キャラクター
「ゆうりい」

第53回愛知県青少年育成県民会議青少年団体等表彰受賞者一覧

県民会議では、毎年県内において青少年の健全育成に多大なる貢献をされた個人・団体を表彰しております。この度、6月9日(木)に県民会議総会で個人の部：8名、団体の部：10団体が受賞されました。

日頃の活動に改めて感謝申し上げるとともに、今後も、それぞれの地域、立場での一層の御活躍を期待します。

■個人の部(青少年)

該当者なし

■個人の部(青少年育成者)

(敬称略)

氏 名	住 所	所 属 団 体
大井 晴治	豊川市	豊川市子ども会連絡協議会
河村 武人	北名古屋市	一般社団法人日本ボーイスカウト愛知連盟
沓名 秋男	安城市	日本ボーイスカウト愛知連盟碧海地区安城第4団
名倉 亨	愛西市	愛知県子ども会連絡協議会
飛田 尚良	蒲郡市	なし
前田 益男	江南市	江南市スポーツ少年団
山本 八重子	春日井市	春日井市子ども会育成連絡協議会
米丸 美智留	名古屋市 昭和区	昭和区子ども会育成連絡協議会
計 8 名		

■団体の部(青少年団体)

団 体 名	所 在 地
芦原校区交通少年団	豊橋市
大治太鼓保存会	海部郡 大治町
ガールスカウト愛知県第90団	刈谷市
日本ボーイスカウト愛知連盟知多東地区阿久比第1団	知多郡 阿久比町
日本ボーイスカウト愛知連盟東海第2団	東海市
日本ボーイスカウト愛知連盟豊川第4団	豊川市
計 6 団体	

■団体の部(青少年育成団体)

団 体 名	所 在 地
尾張旭市青少年健全育成推進会議	尾張旭市
名古屋市立南天白中学校PTA	名古屋市 天白区
日進市相野山学区家庭教育推進委員会	日進市
光ヶ丘中学校区青少年健全育成会	小牧市
計 4 団体	

私の意見～交通少年団の活動で感じたこと～

芦原校区交通少年団 育成委員長 石原 麻里子

■ 芦原校区交通少年団の活動 ■

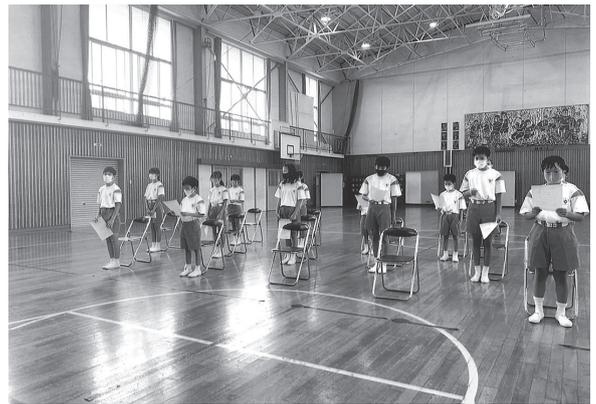
芦原校区交通少年団は、昭和63年に設立した団体で、芦原小学校の高学年の希望者で活動しています。初夏には豊橋市役所にて市内の他3校の小学校の交通少年団と合同団結式を開催し、警察署の交通課の方々と交通安全を再確認しながら交通ルールの大切さを学ぶことから始まり、地域の行事や動物園などで交通安全を呼びかけたり、ドライバーだけでなく、子どもたち自身が自転車や歩行者の立場で気をつけなければならないことをイベントを通じて学習していきます。時には、警察署交通課の協力のもとシートベルトの正しい着用の仕方を教えていただいたり、校区内を回って交通安全を呼びかけています。



■ 交通安全の大切さ ■

私たちの住んでいる愛知県は、交通事故の多さが毎年上位に入ってしまうという残念な統計が出ています。お互いが「止まるだろう」という油断や過信ではなく、相手に対しての思いやりを持って「出てくるかもしれない」「通りすぎるまで待とう」そんな気持ちで行動できるよう子どもたちに伝えていきたいと思います。

夢中になり、周りが見えなくなってしまう年齢だからこそ日々習慣づけて命の大切さを伝え、大人になってドライバーになった時、今度は自転車や歩行者の立場を考えられる優しい人になってほしいと願っています。イベントに参加する子どもたちはみんな真剣に警察官のお話を聞いたり、イベント職員さんたちの問いかけに友達同士で相談をして意見を交わし、交通安全に向き合っています。



■ 今後やっていきたいこと ■

ここ3年ほどコロナの影響で、多くの活動が中止になってしまったり、市内の他校の交通少年団との交流もできませんでした。以前のように活動ができるようになったら、地域の方々の協力のもと積極的にいろいろなイベントに参加し、ひきつづき命の大切さや交通ルールを守ることの意味を伝えていきたいと思います。

小学生の中でも一年生は特に事故が多いと聞きます。「私たちがお手本になって事故をおこしません」目を輝かせて「誓いの言葉」を述べる子どもたちが低学年のお手本となり、みんなが交通ルールを守って事故のない世の中になることを願ってやみません。

みんなの大切な命を守るということを念頭において活動を続けていきたいと思っています。



令和4年度「少年の主張」愛知県大会が開催されました

愛知県・愛知県青少年育成県民会議・独立行政法人国立青少年教育振興機構が主催し、愛知県教育委員会・刈谷市教育委員会が共催する「令和4年度少年の主張愛知県大会」が、8月23日(火)に刈谷市総合文化センターで開催されました。

県内259校の中学校から、39,717名の応募があり、各地区から選ばれた中学生が日頃からの思いや自分の考えを堂々と力強く発表しました。

発表は、家族・学校生活・現代社会や地域に関する内容などで、いずれも社会や世界、そして未来に向けて前向きな考え方をもち、行動しようとする意欲に溢れ、会場から大きな拍手が送られました。

各賞の受賞者は右表のとおりですが、最優秀賞を受賞した飯田春佳さん(あま市立美和中学校3年)が、全国大会の出場候補者に推薦されることになりました。

種 別	題 名	受 賞 者
最優秀賞 (愛知県知事賞)	当たり前の日常に向かって	あま市立美和中学校 3年 飯田 春佳
優秀賞 (愛知県議会議長賞)	誰より私が一番	西尾市立平坂中学校 3年 鈴木 萌佳
優秀賞 (刈谷市長賞)	自分を好きでいるために	蒲郡市立形原中学校 3年 壁谷 有乃
優秀賞 (愛知県教育委員会賞)	私の母	みよし市立南中学校 3年 外輪 香帆
優秀賞 (愛知県青少年育成県民会議会長賞)	人間万事塞翁が馬	岡崎市立竜海中学校 3年 渡辺 皓大
奨励賞 (愛知県青少年育成県民会議会長賞)	多様性が当たり前になるために	刈谷市立朝日中学校 3年 秋本 菜々子
奨励賞 (同上)	進取果敢にこいでゆけ!	蟹江町立蟹江中学校 3年 乾 顕芯
奨励賞 (同上)	「私は私のままで」	津島市立藤浪中学校 3年 衛藤 絆花
奨励賞 (同上)	音楽～世界の心を一つに～	豊田市立浄水中学校 3年 角野 久留実
奨励賞 (同上)	誰かのために	豊川市立西部中学校 3年 清水 香帆
奨励賞 (同上)	僕が伝えたいこと	津島市立暁中学校 2年 ドゥマゲイト・ジャンパート・キラトン
奨励賞 (同上)	私の考える裕福な幸せ	豊橋市立羽田中学校 3年 原 千寛
奨励賞 (同上)	「私の選ぶ道」	岡崎市立新香山中学校 3年 平川 寧々
奨励賞 (同上)	一步	北名古屋市立訓原中学校 3年 山下 慧悟
共感賞 (*)	自分を好きでいるために	蒲郡市立形原中学校 3年 壁谷 有乃

(*)「共感賞」は、開催地刈谷市の中学生から選ばれた5名がジュニア選考委員となり、最も共感できる作品を選出しました。



〈発表者の皆さん〉



〈ジュニア選考委員の皆さん〉

令和4年度「少年の主張」愛知県大会「最優秀賞」作品紹介

当たり前前の日常に向かって

あま市立美和中学校 3年 飯田 春佳

何が起こったの。体に電気が流れたのかと考えてしまうほどの衝撃だった。

中学二年生の夏休み。制服に着替えようとしたとき、強い違和感を覚えた。久しぶりだからか。と、深く考えずにスカートを履いた瞬間、強い吐き気や鳥肌、体が震え始めた。急いでスカートを脱ぐと、体の力が抜け、座りこんでしまった。溢れてくる涙を拭いながら、そばにあった鏡で自分の全身を見つめた。成長していくにつれて、女性になっていく自分の体に嫌気がさし、鏡を割ってしまいそうになった。この日、僕はLGBTQ+という言葉を知り、自分のことがわからなくなってしまった。



このことを両親に話すことができなかった。話してしまうことによって、両親への裏切り、環境や友人関係に変化があるのではないかと思ってしまったから。そして、馬鹿にされたり、暴言を吐かれたりしてしまうことが怖かったから。我慢すれば幸せ。この言葉を自分に言い聞かせ、カミングアウトを避けてきた。

こんな僕を助けてくれたのは、スクールカウンセラーの先生だった。スカートが履けないこと、両親に話せないこと。僕が悩んでいるものを受けとめ、改善策を一緒に探してくれた。打ち明ける一步が踏み出せない僕の背中を押してくれた。僕は、スカートが履けないことを両親に打ちあげた。涙が溢れて、今までの記憶が走馬灯のように駆け巡った。辛い、苦しい。心の声ははっきり聞こえた瞬間だった。話し終えた後、両親からの「話してくれてありがとう。」という一言で、僕は今までにないほどに安心し、声が枯れるほど泣き叫んだ。心なしか、涙が温かく感じた。

制服を変えてから初めて学校に登校した日。僕は友達の反応を見るのが怖くて、逃げ出してしまうようになった。しかし、スクールカウンセラーの先生が背中を押してくれたこと、両親の温かい愛情を思い出し、踏み止まることができた。友達が登校し、僕を見た瞬間「かっこいいじゃん。」と言った。僕は啞然とした。驚いたり、理由を聞いたりしてくると思ったから。それと同時に、心が温かくなったような気がした。嬉しい、安心した、などの気持ちが多く感じられた一日だった。僕は幸せ者だ。

このような経験から僕は、性別についての悩みの声をもっと聞いてほしいと思った。LGBTQ+の理解は増えているが、SNSでは、いじめ、悩み、中には「死にたい」という眩きも多くなっていると感じた。誰にも言えない悩みがどんどん重荷になっていき、「本当の自分」を見つけられなくなってしまったら、元も子もない。性別が変わろうと、一人の人間なのに、なぜ拒否をする人がいるのか。人間にとって失うことのできない権利、「人権」を奪ってしまうなんて最悪だと思う。苦しめていい理由なんて一つもない。周りの人が性に対する悩みを受けとめてほしい。僕達はこの問題と共に生きていく。LGBTQ+を「触れてはいけないもの」扱いから、「理解できるもの」に変えてほしいのが僕の主張だ。この先、「なんでそんな格好しているの。」と聞かれたときに、胸を張って「これが本当の自分だから。」と言えるような、世の中になってほしい。

「青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動(夏期)」を実施しました ～非行の芽 はやめにつもう みな我が子～

県民会議では、県、県教育委員会、県警察本部と共催で7・8月の2か月間、「青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動(夏期)」を行いました。

青少年へのスマートフォン等の普及に伴い児童ポルノ被害などが近年増加傾向となる中、自治体、関係団体等が相互に協力しながら、地域一体となった青少年の非行・被害の防止のための各種取組を実施しました。

【運動の重点項目等】

◎ 最重点項目	ペアレンタルコントロール等によるインターネット利用に係る子供の犯罪被害等の防止
○ 重点項目	有害環境への適切な対応 薬物乱用対策の推進 不良行為及び初発型非行(犯罪)等の防止 再非行(犯罪)の防止 重大ないじめ・暴力行為等の問題行動への対応

【運動結果】

各機関・団体では、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮したうえで、広報やパトロールなどを中心とした活動を実施しました。

【主な取組】

- ・ FM AICHI番組「AICHI SUNDAY TOPICS」における被害防止広報等の実施
- ・ 各市町村窓口におけるチラシ、のぼり等での非行・被害防止広報の実施
- ・ 県警音楽隊と共に小学校においてSNS利用に関する講話の実施



〈小学校での講話の様子〉

11月は「子ども・若者育成支援県民運動」の強調月間です

引きこもりや不登校、若年無業者、貧困などの社会生活を円滑に営む上で困難を有する子ども・若者の問題や、少年非行、いじめ、児童虐待、児童ポルノや児童買春を始め子どもが被害者となる事件など、社会全体で取り組まなければならない課題が山積しています。

県民会議では、内閣府の「子供・若者育成支援推進強調月間」に合わせ、県とともに毎年11月を「子ども・若者育成支援県民運動」の強調月間と定め、「育てよう 自分に勝てる子 負けない子」をスローガンに、各関係機関、団体により、広報啓発活動や各種事業等を集中的に実施し、子ども・若者の健やかな育成や自立への支援を呼びかけます。

この機会に、子ども・若者を取り巻く環境を、大人自身が再度見直し、子ども・若者を地域全体で育成し、自立を促すための支援のネットワークの輪を広げていきましょう。

第61回「青少年によい本をすすめる県民運動」 ～はがきによる読書感想文・感想画を募集しています～

青少年が「優れた本(よい本)」を読み、心の糧とすることは、青少年の想像力、社会性を養うとともに、豊かな人間性を培う上で大きな役割を果たすものです。

県民会議では、読書を通じて青少年の健全育成を図るため、毎年10月の強調月間を中心として、「青少年によい本をすすめる県民運動」に取り組んでおり、今年度で61回目となります。

青少年が本に親しみ、読書習慣をつくる契機となるよう、読書感想文・感想画を以下のとおり募集します。

- 応募方法 下記の募集図書17冊の中から好きな図書を1冊読み、読書感想文・感想画をはがきにかいて、郵便番号、住所、氏名、学校名・学年又は職業・年齢を明記の上、お送りください。
- 応募資格 県内在住又は県内に通学・通勤している方
- 応募期限 2022年11月4日(金)【必着】
- 応募先 〒460-8501 (住所記載不要) 愛知県青少年育成県民会議事務局

読書感想文募集図書一覧

作品名	著者名／訳者名	出版社	本体価格
幼児向け			
パンどろぼう	作：柴田 ケイコ	KADOKAWA	¥1,300
ねこはるすばん	作：町田 尚子	ほるぷ出版	¥1,500
ふらいばんじいさん	作：神沢 利子 絵：堀内 誠一	あかね書房	¥1,000
小学校低学年向け			
すてきなひとりぼっち	作：なかがわ ちひろ	のら書店	¥1,500
とどけ、サルハシ!	作：葦原 かも 絵：石川 えりこ	小峰書店	¥1,100
しらすどん	作・絵：最勝寺 朋子	岩崎書店	¥1,400
小学校中学年向け			
サイコーの通知表	著：工藤 純子	講談社	¥1,400
登り続ける、ということ。 山に登る 学校を建てる 災害とたたかう	著：野口 健	学研プラス	¥1,400
トラブル旅行社(トラベル) 砂漠のフルーツ狩りツアー	文：廣嶋 玲子 絵：コマツ シンヤ	金の星社	¥1,000
小学校高学年向け			
二平方メートルの世界で	文：前田 海音 絵：はた こうしろう	小学館	¥1,500
ぼくたちの緑の星	作：小手鞠 るい 絵：片山 若子	童心社	¥1,300
知ってる? LGBTの友だち マンガレインボー kids	マンガ：手丸 かのこ 解説・監修：金子 由美子	子どもの未来社	¥1,400
中学生・高校生向け			
海をわたった母子手帳 かけがえのない命をまもるパスポート	著：中村 安秀	旬報社	¥1,600
エレジーは流れない	著：三浦 しをん	双葉社	¥1,500
ドリーム・プロジェクト	著：濱野 京子	PHP研究所	¥1,400
青年向け			
お探し物は図書室まで	著：青山 美智子	ポプラ社	¥1,600
桃太郎のきびだんごは経費で落ちるのか?	著：高橋 創、井上 マサキ	ダイヤモンド社	¥1,400

令和4年度ボランティア活動功労者表彰受賞者一覧

愛知県では、各分野においてボランティア活動を実践し、顕著な事績を収めた個人又は団体に対し表彰を行っています。今年度は、次の方々が受賞されました。

(敬称略)

受賞者	主な活動内容
長谷川 栄一（一般社団法人日本ボーイスカウト愛知連盟）	ボーイスカウトの指導及び育成
別府 行子（一般社団法人ガールスカウト愛知県連盟）	ガールスカウトの指導及び育成

「みんなのネットモラル塾」を開講しています

子どもたちが安全にインターネットを利用するためには、保護者と子どもの双方が、インターネットに潜む危険性やその対策を理解し、インターネットを適切に利用するための家庭でのルールづくりを行うことが大切です。

愛知県では、家庭でのルールづくりを支援する「青少年のネット安全・安心講座～みんなのネットモラル塾～」を2018年度から毎年開催しており、今年度も引き続き開講しています。

講座の内容

- ・子どもたちが巻き込まれやすいトラブルや危険性、フィルタリングの必要性について理解を深めていただけます。
- ・フィルタリングを設定していても防ぐことができないトラブルを回避するため、子どもたちがSNSを利用する際の基本的な注意点や、家庭でのルールづくりについて学んでいただけます。

実施期間 2022年6月1日(水)から2023年3月15日(水)まで

講座形式 出張講座又はオンライン講座

対象者 保護者、教職員、児童・生徒、その他子どもたちを見守る立場にある大人 等

受講者数 30人程度から御希望の人数まで、可能な範囲で対応します。

受講時間 1～2時間を基本としますが、御希望に応じて柔軟に対応します。

講師 県が委託する事業者が講師を手配します。
(委託事業者：スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社)

会場 学校の教室、講堂、地域の公民館 等

※受講場所は申込者様が御準備ください。

受講費用 無料(オンライン講座の場合、通信費は自己負担)



申込方法

講座開催希望日の1週間前までに、いずれかの方法でお申込みください。

①Webページからのお申込み

<https://www.netmoral-jyuku.jp/apply/> (右下のQRコードからもアクセス可能)

②FAXでのお申込み

下記のWebページから申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、申込先宛てに送信してください。

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/netmoral.html>

申込先

ネットモラル塾事務局：県委託先(スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社)

講座専用電話：052-774-5133 (月～金 10:00～17:00 ※祝日及び年末年始を除く)

FAX：052-726-3243



みんなのネットモラル塾
申込サイト